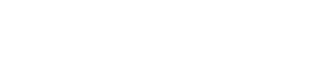


# コンソール マネジメント コントローラ キット

## ラックマウント型コンソール マネジメント コントローラ用 クイック インストレーション ガイド



本書は再生紙を使用しています。

インストールを開始する前に、  
必ずこのガイドをお読みください。

### ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、また本書の適用の結果生じた間接損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。本情報はそのままの状態提供されるものであり、Compaq Computer Corporationは、本情報について、いかなる明示、黙示、または一般法上の保証を否認します。また、商品性、特定の目的のための適合性、権限および権利侵害に関する黙示の保証について、ここに一切否認します。

本書の内容は著作権によって保護されています。したがって、本書の一部または全部を無断で転載または複製することは法律で禁じられています。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

© 2000 Compaq Computer Corporation

© 2000 コンパックコンピュータ株式会社

Compaqは、米国Compaq Computer Corporationの商標です。

COMPAQコンソール マネジメント コントローラ キット

初版（2000年12月）  
製品番号218260-191

コンパックコンピュータ株式会社

### この装置について

このガイドでは、資格のある担当者がCompaqコンソール マネジメント コントローラ (CMC) をインストールするために役立つ手順を説明しています。

このCMCの入力電圧は、100VAC ~ 240VAC、50/60Hzです。このCMCの特長は以下の通りです。

- 1U構成での設置
- 1台または複数のラック構成内の監視および環境の制御を実現

このCMCは、認定済みの情報技術装置です。

### 規定に関する注意事項

この製品の規定に関する認可はすべて、以下の承認機関シリーズ番号で取得されました。対応する製品番号を以下に示します。

- 203039-B21 (製品番号) /EO3009 (コンパックシリーズ番号)

### 安全に使用していただくために 製品をインストールする前にお読みください

この製品をインストールする前に『安全に使用していただくために』(CMCキットに同梱)をお読みください。

**警告:** 感電や高電圧により、けがをする危険があります。オプションのインストール、この製品の定期点検および保守については、AC電源製品の取り扱い手順、注意事項、および危険性を熟知している専門の担当者が行ってください。

**重要:** CMCに同梱の電源コードだけを使用してください。CMCに、適切な電源コードが同梱されていない場合は、コンパック正規保守代理店に問い合わせ、適切な電源コードを入手してください。『安全に使用していただくために』の電源製品に関する注意を参照してください(このガイドは、CMCキットに同梱されています)。

### 安全上重要な注意事項

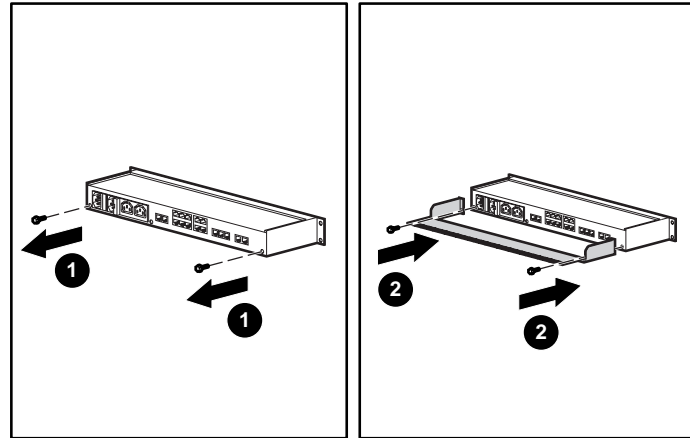
この注意事項を保管しておいてください。このクイック インストレーション ガイドには、ラックマウント型CMCのインストール中に守るべき重要な安全上の注意事項が示されています。

### キットの内容

- コンソール マネジメント コントローラ
- 入力電源コード (国別)
- 電圧モニターコード/ファン入力コード (国別)
- ジャンパ電源コード (3)、2台のファン アセンブリおよびUPS経由の主流力電源用 (IEC 320-IEC 320)
- 温度センサ
- 侵入センサ (2)
- ネットワーク ケーブル (RJ-45-RJ-45)
- シリアル通信ケーブル (RJ-11-DB9)
- RJ-12-ピグテール (2)、装置のリア パネルのリレー出力コネクタ用
- 結束バンドおよびケーブル マネジメント クリップ
- ラックマウント用ハードウェア部品
  - ネジ
  - ケージ ナット
  - 両面テープ
- コード固定用ブラケット
- センサ用ケーブル パッケージ

## 1 コード固定用ブラケットの取り付け

ネジを装置のリア パネルから取り外します❶。コード固定用ブラケットをネジ穴に合わせてから、ネジを挿入し❷、ブラケットを装置のリア パネルに取り付けます。

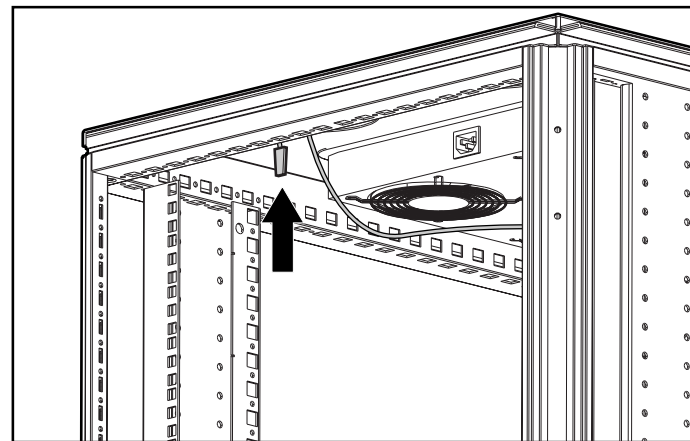


## 2 センサの取り付け

センサ ケーブルをラックを通して配線し、貼り付け式のケーブル マネジメント クリップまたは結束バンドを使用してラックに取り付けることができます。

### 温度センサ

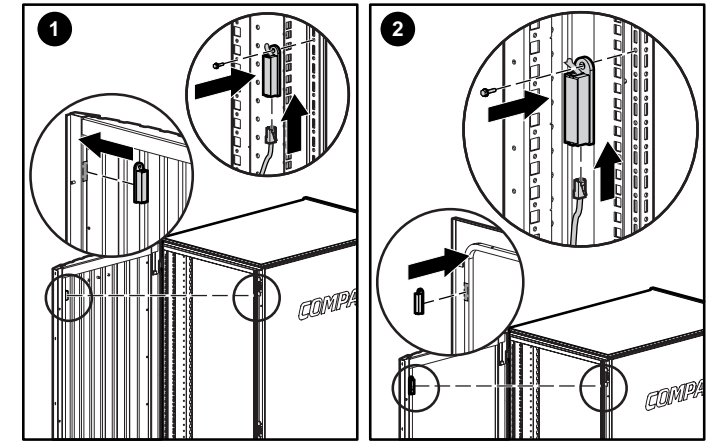
温度センサは、ラックの天井、背面側、またはラックに設置された最も高温に弱いコンポーネントの近くに取り付けることができます。



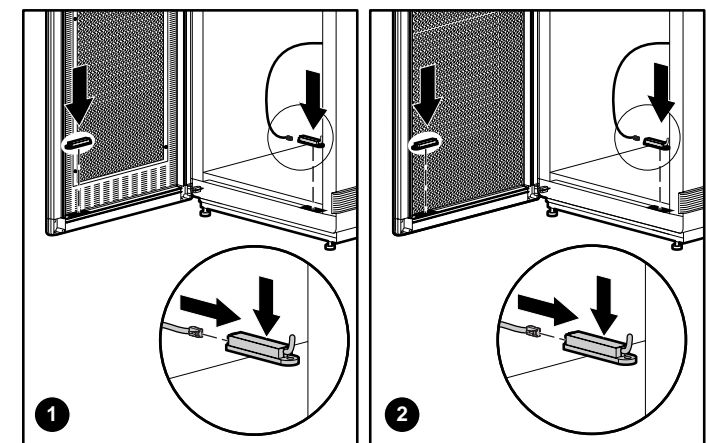
### 侵入センサ

侵入センサは、磁石と電気スイッチの2つの部品で構成されています。次の図に示すように、磁石はラックのドアの内側に取り付け、電気スイッチはラックに取り付けなければなりません。必ず、磁石とスイッチがそろるようにし、ドアが閉じるための隙間を十分に確保してください。侵入センサは、ラックのフロント ドア❶とリア ドア❷に取り付けてください。

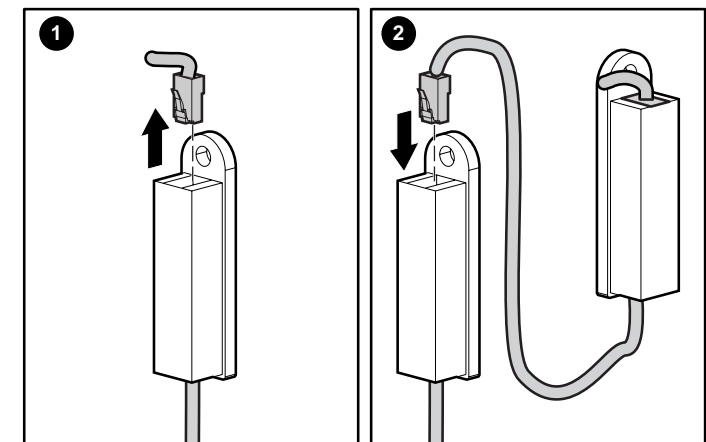
### ラック9000シリーズ



### ラック7000シリーズ

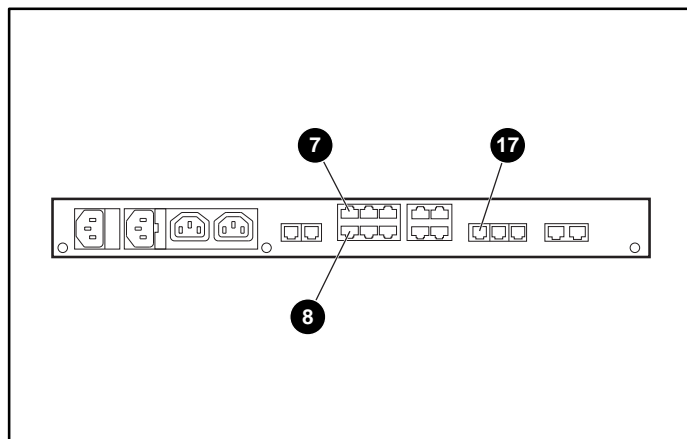


侵入センサには、コネクタの上部に終端プラグが差し込まれています。図に示すように終端プラグを接続しなければなりません。複数の侵入センサを接続するには、終端プラグを取り外し❶、近くにある別の侵入センサの終端プラグを、先に取り外した終端プラグのコネクタに接続しなければなりません❷。



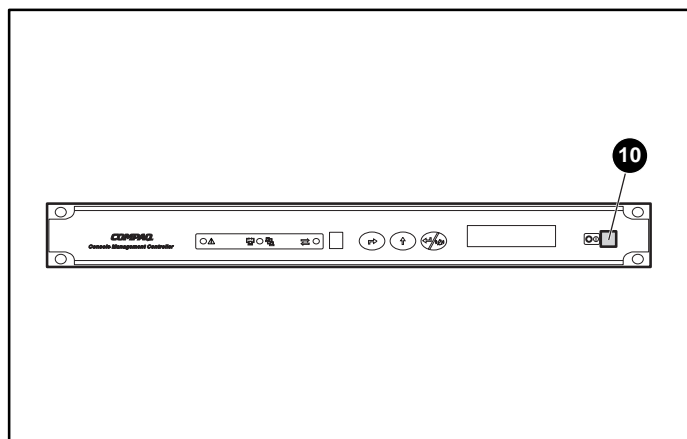
### 3 センサのCMCへの接続

次の図に示すように、センサは、CMCのリアパネルに接続します。温度センサは、ポート⑦に接続し、侵入センサは、ポート⑧および⑨に接続します。



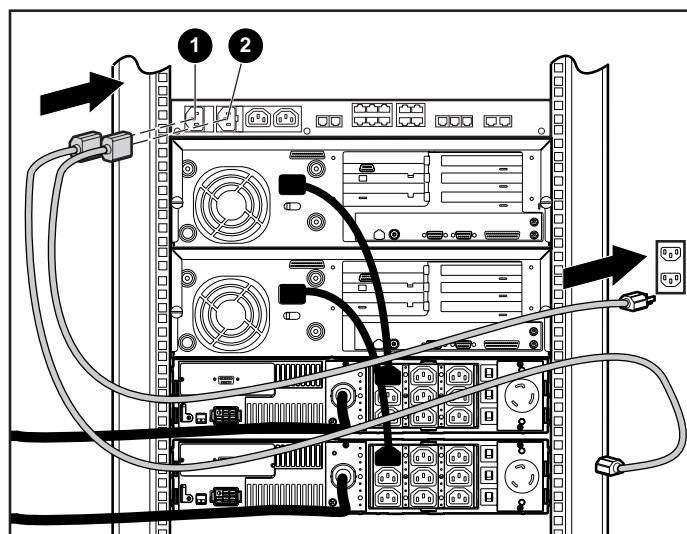
### 4 入力電源コードの接続

必ず、電源ボタン⑩をオフの位置に設定してから、入力電源コードを装置のリアパネルに接続してください。



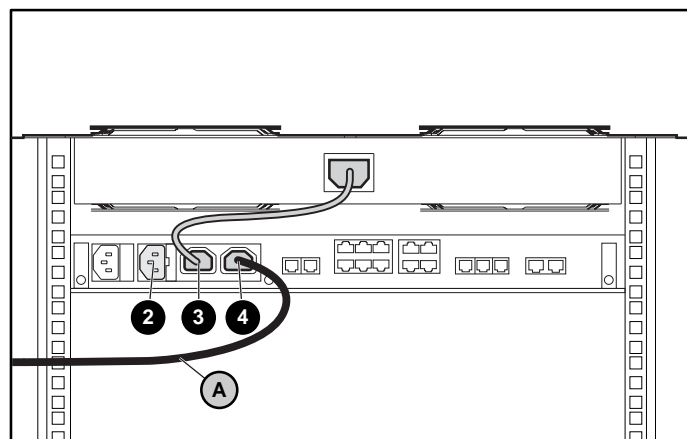
主入力電源コードを、装置のリアパネルにあるソケット①に接続します。主電源用にUPSを使用する場合は、電源ジャンパコードを、装置のソケット②に接続します。

ファンの入力電力/電圧モニタコードを、装置のリアパネルにあるソケット③に接続します。



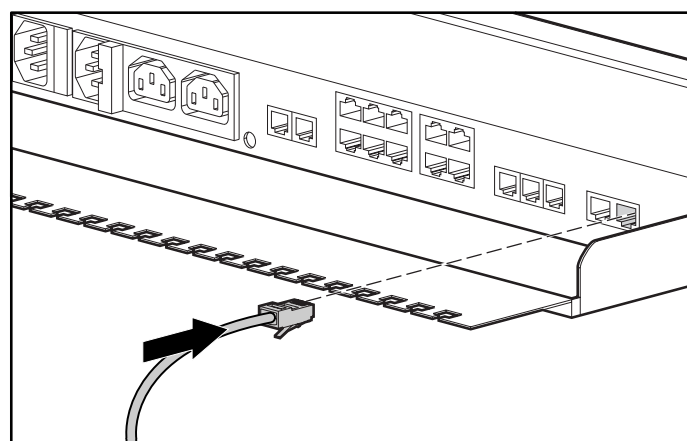
### 5 ファン アセンブリの接続

ファン アセンブリは、ファンの電源出力ソケット②および④に接続しなければなりません。入力電圧モニタ/ファンの電源入力ソケット③は、UPSではなくAC電源に接続しなければなりません。ケーブル⑤は、2番目のラックのファン アセンブリに接続されています。



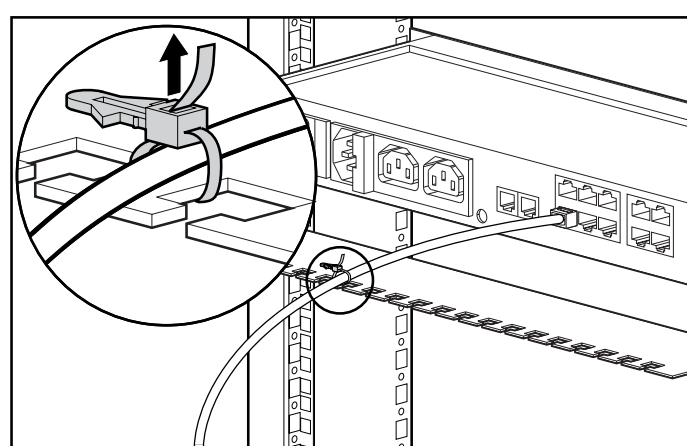
### 6 ネットワーク ケーブルの接続

ネットワーク ケーブルは、RJ-45ソケットを介して装置のリアパネルに接続します。



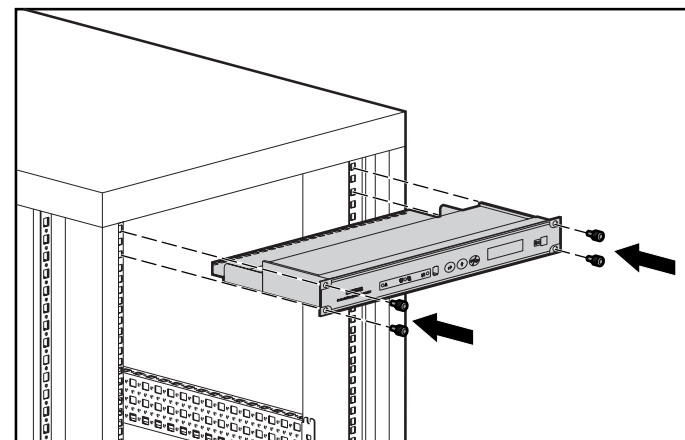
### 7 ケーブルの固定

結束バンド (CMCキットに同梱) を使用して、ケーブルをコード固定用ブラケットに固定します。



### 8 CMCのラックへの設置

CMCは、1U構成で、ラックに直接設置します。各側面にネジを2本ずつ挿入して、装置をラックに固定します。

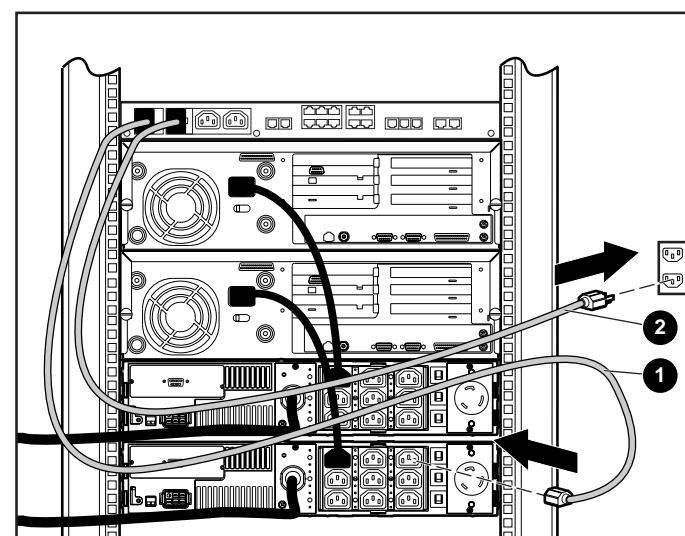


### 9 AC電源への接続

主電源入力コード①を、UPS (推奨) またはAC電源に接続します。入力電圧モニタ/ファンの電源入力コード②を、AC電源に接続します。

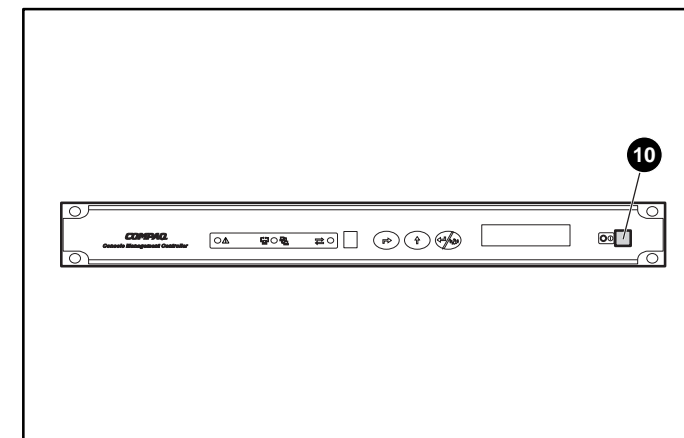
- ⚠ **警告:** 感電や装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。
- 入力電源コードは、装置の近くのいつでも簡単に手の届くところにあるアース付きコンセントに接続してください。
  - 入力電源コードのアース付きプラグを無効にしないでください。アース付きプラグは、安全上重要な機能です。
  - 延長コードは使用しないでください。

- ⚠ **警告:** 主AC入力および電圧モニタ入力の電源アースは、CMC内でまとめられています。



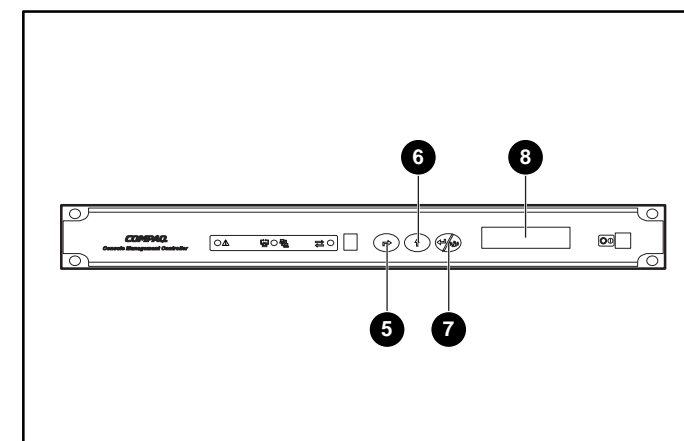
### 10 CMCの電源投入

電源ボタン⑩を押して、装置に電源を入れます。



### 11 構成の設定

フロントパネルを使用して、装置の基本設定を行います。CMCは、複数の言語を使用して、フロントパネルの操作を行うことができます。



#### 言語の選択

CMCのフロントパネルの制御ボタンを使用して、適切な言語を選択します。言語を選択するには、以下の手順を実行してください。

1. Scroll Up ⑥キーを押して、適切な言語を選択します。
2. Enter ⑦キーを押して、言語選択を保存します。

#### IPアドレスの設定

CMCのフロントパネルの制御ボタンを使用して、CMCのIPアドレスを設定します。IPアドレスを設定するには、以下の手順を実行してください。Scroll Up ⑥キーとEnter ⑦キーを使用して、IPアドレスを設定します。

#### サブネットマスクの設定

CMCのフロントパネルの制御ボタンを使用して、サブネットマスクを設定します。サブネットマスクを設定するには、以下の手順を実行してください。Scroll Up ⑥キーとEnter ⑦キーを使用して、サブネットマスクアドレスを設定します。デフォルトの設定は、0.0.0.0です。

- CMCは、自動的に再起動します。

- ⚠ **警告:** 感電を防止するために、コンソール マネジメント コントローラのカバーは取り外さないでください。この装置の内部には、使用場所で保守可能な部品やユーザが保守可能な部品は含まれていません。

以上でハードウェアのインストールは完了です。